

# 2024年3月期 決算説明会

---

2024年5月20日

京成電鉄株式会社

# 京成グループの目指す姿について

# 1-1. 長期経営計画「Dプラン」概要

## グループ経営理念

京成グループは、お客様に喜ばれる良質な商品・サービスを、安全・快適に提供し、健全な事業成長のもと、社会の発展に貢献します。

経営理念

長期経営計画

中期経営計画  
(3か年計画)

## 長期経営計画「Dプラン」 〔2022年度～2030年度 9か年〕

D1プラン  
(2022～2024年度)

D2プラン  
(2025～2027年度)

D3プラン  
(2028～2030年度)

グループビジョン及びグループ長期経営課題により構成

- グループビジョン：京成グループの将来のありたい姿
- グループ長期経営課題：現状・将来分析、経営環境分析を踏まえた京成グループの長期的課題

## 中期経営計画

- 長期経営計画に基づき事業戦略、数値目標を設定。

# 1-2. グループビジョンとグループ長期経営課題

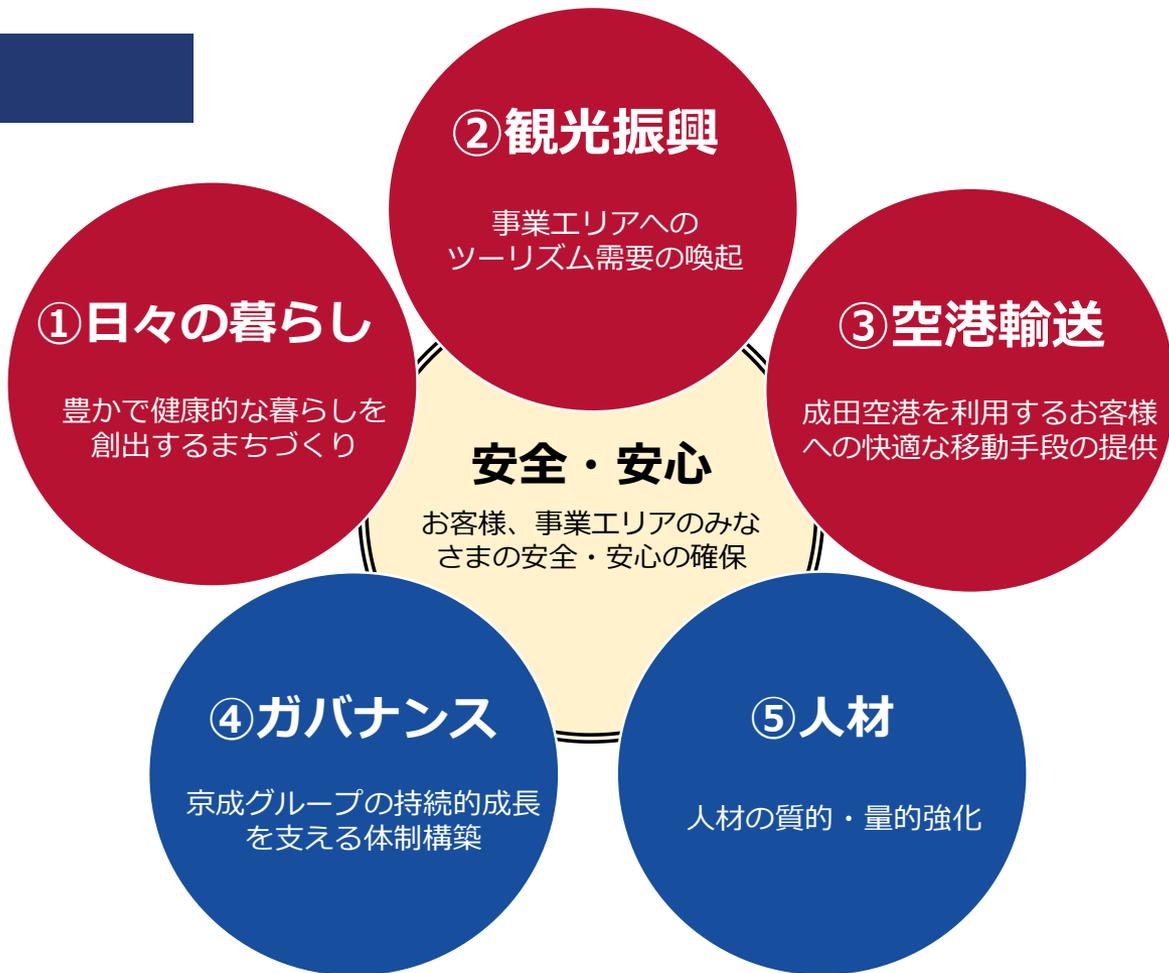
## 2030年のグループビジョン

京成グループの事業エリアのみなさまとの共創、及び、日本の玄関口、成田空港の機能強化への寄与を通じ、サステナブルな社会の実現に貢献する

### 長期経営課題

ビジョン実現に向けた方向性

ビジョン実現のための基盤整備



## 2. 京成グループの目指す姿

### ■ 運輸業の更なる成長を踏まえた最適事業ポートフォリオを構築

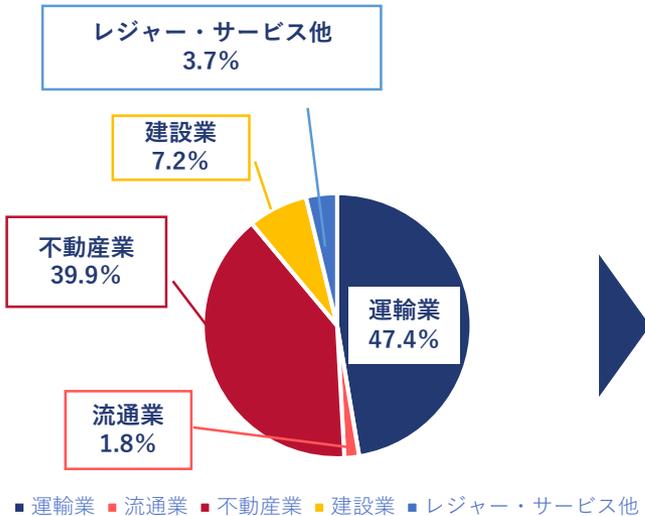
■ 2029年の成田空港機能強化に伴い、運輸業は更に成長

■ 外部環境変化への耐性が強い事業ポートフォリオを構築すべく、運輸業以外のセグメントを積極的に強化

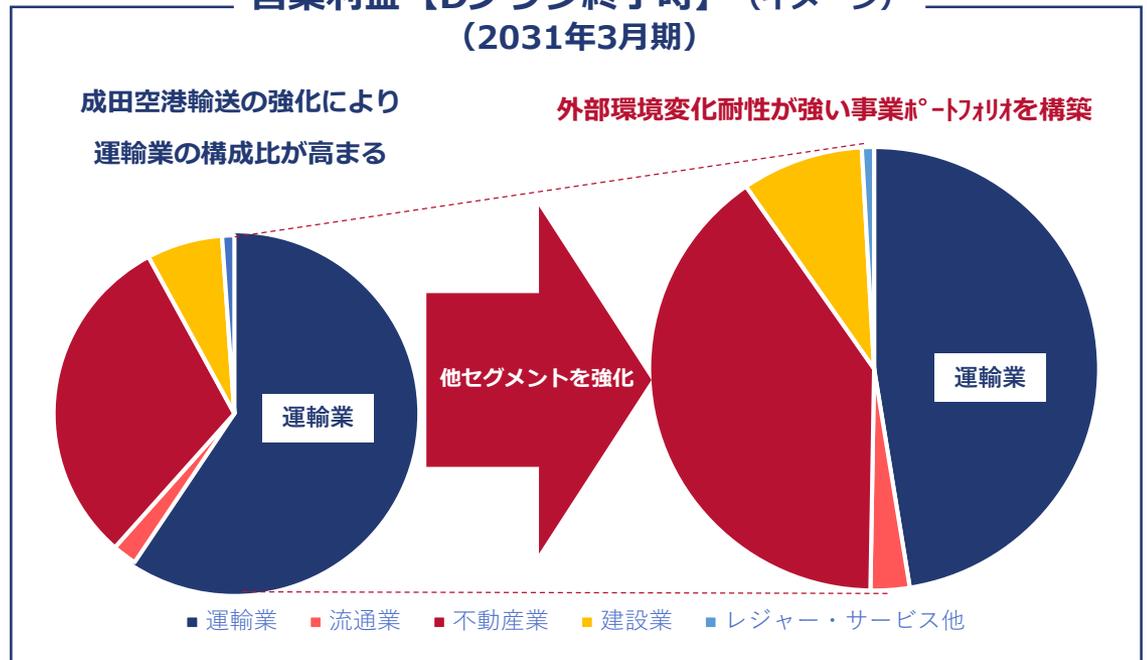
– 投資原資は、金利動向等を踏まえつつ、借入や保有資産の活用・構成見直し等を含め  
最適な手法を都度選択

■ 利益の拡大に加え、純資産の適切なコントロールを行い、ROE向上を目指す

営業利益【実績】  
[252億円]  
(2024年3月期)



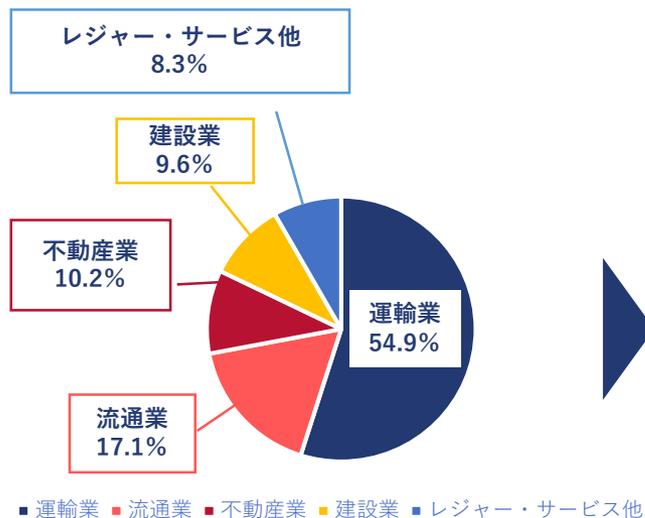
営業利益【Dプラン終了時】 (イメージ)  
(2031年3月期)



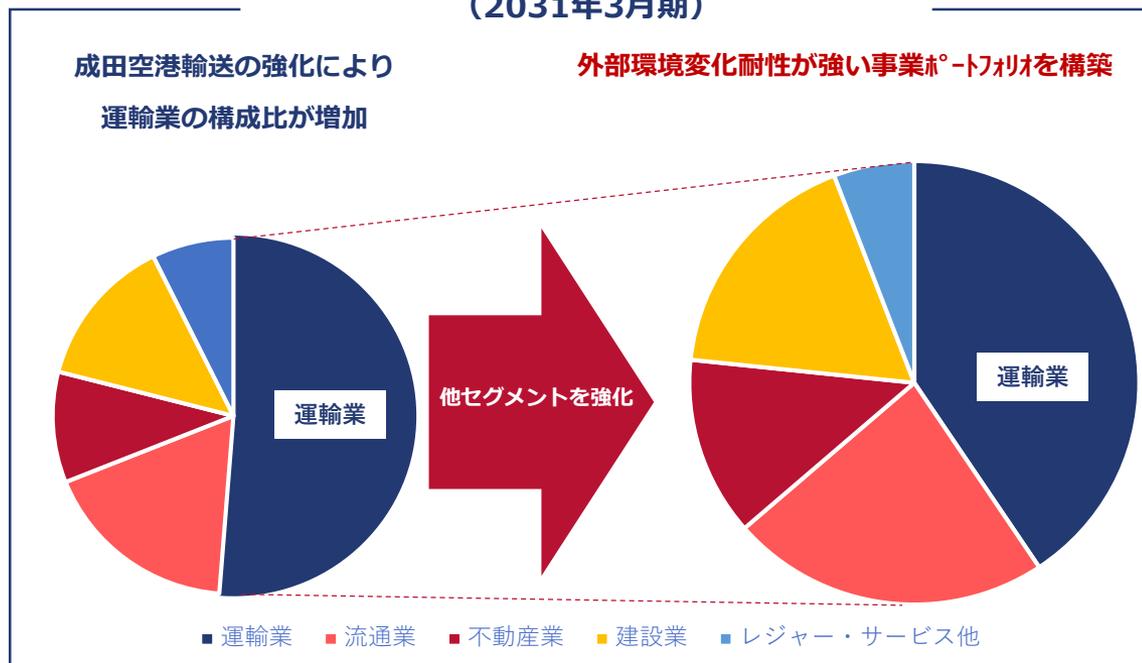
# 2. 京成グループの目指す姿

【参考：事業ポートフォリオ（営業収益）】

営業収益【実績】  
[3,287億円]  
(2024年3月期※連結修正前)



営業収益【Dプラン終了時】（イメージ）  
(2031年3月期)



## 新中期経営計画：D2プラン（2025～2027年度）において成長戦略を具現化

- ・ **2024年度に新中期経営計画：D2プランを検討・策定**
  - － 成田空港の機能強化等を企業価値向上の機会として着実に捉え、成長戦略を具現化
  - － 外部環境や社会のトレンドを考慮した施策を検討し、京成グループとして最適な事業ポートフォリオ構築を目指す
  - － 資本効率性の向上を意識し、適切な経営指標（KPI）の設定を検討

### 3. 京成グループの目指す姿の実現に向けて

## 目指す姿の実現に向けた本年度の取り組み

- ・ **成田空港の機能強化への対応**
  - － 宗吾車両基地の拡充工事を推進
- ・ **運輸業以外のセグメントの強化（積極的な投資）**
  - － 流通セグメント、建設セグメントにおけるM & A
  - － 不動産セグメントにおける賃貸収益物件の取得
- ・ **グループ経営推進体制の強化**
  - － 経営効率化等を目的とした新京成電鉄吸収合併の準備推進
  - － 事業競争力を強化し、持続的な成長を実現していくため、関東鉄道の100%子会社化等のグループ会社再編を実施

**本資料の情報のうち、過去の事実以外のものは将来の見通しであり、リスクや不確実性を含んだものです。実際には様々な要因により異なる結果となる場合があることをご承知おきください。**

本資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。

<https://www.keisei.co.jp/keisei/ir/>